

正興電機グループ

2025年12月期

決算補足説明資料

2026年2月12日

東証プライム 証券コード6653
SEIKO
ELECTRIC
株式会社正興電機製作所

1. 2025年12月期 決算概要

売上高、営業利益は、電力部門、環境エネルギー部門が堅調に推移し増収増益。

受注高は、環境エネルギー部門の公共・エネルギーソリューション分野が伸長。

売上高は5期連続の増収、利益は8期連続の増益となり、受注高、売上高、利益ともに過去最高。

単位：百万円

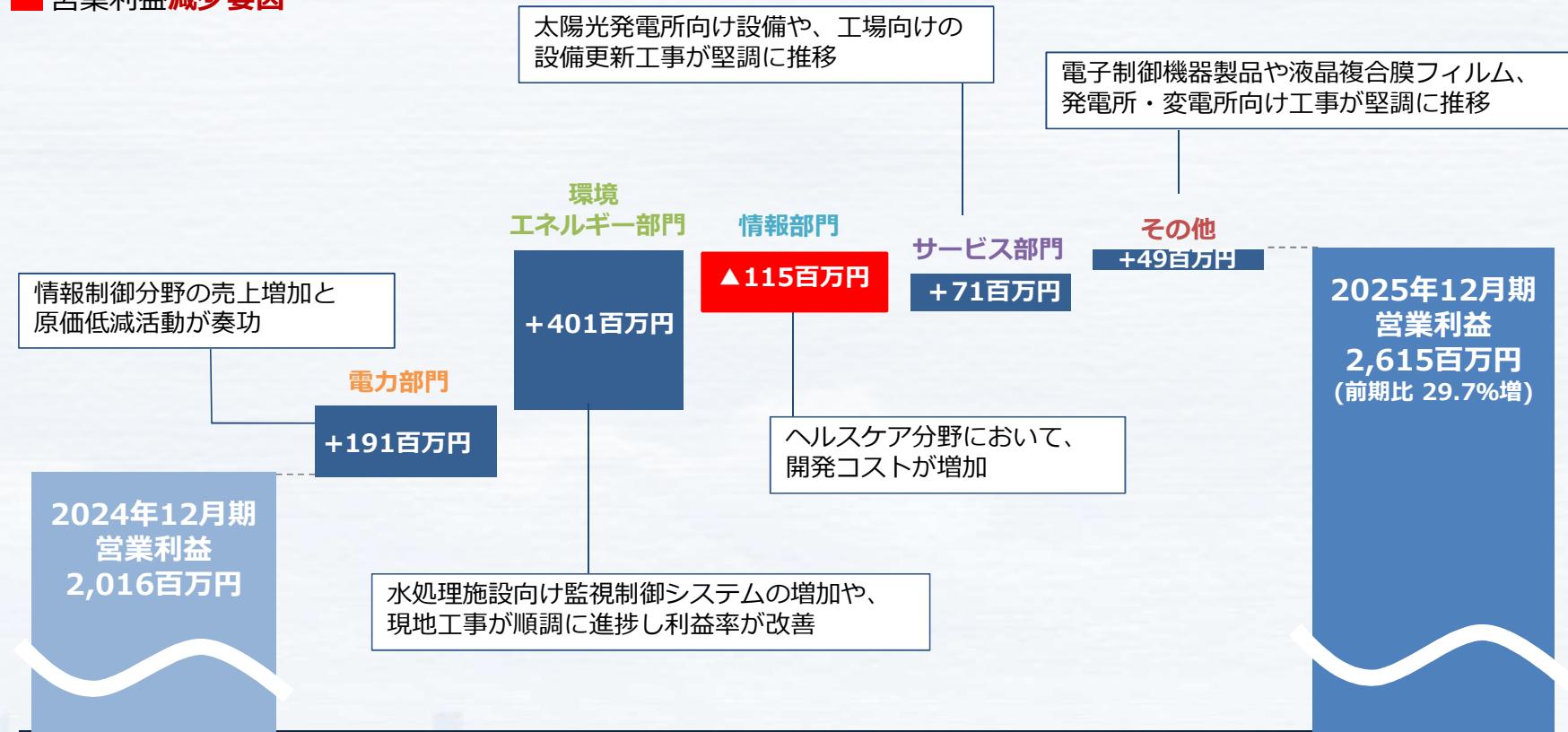
	2024年12月期	2025年12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	29,099	31,380	2,281	7.8%
営業利益	2,016	2,615	598	29.7%
経常利益	2,359	3,126	767	32.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,536	2,036	500	32.6%
受注高	29,958	39,183	9,225	30.8%



►2025年12月期 決算概要・営業利益の増減要因

■ 営業利益増加要因

■ 営業利益減少要因



2. セグメント別業績 電力部門

売上高

8,247
百万円

前年同期比(増減)

-0.5%(-38百万円)

営業利益

1,237
百万円

前年同期比(増減)

+ 18.3%(+191百万円)

✓情報制御分野において、中央給電指令所向けの制御システム(OT)や、遠隔監視システムなどのスマート保安システムが堅調に推移。原価低減の取り組みも奏功し利益率が改善。

スマート保安システム

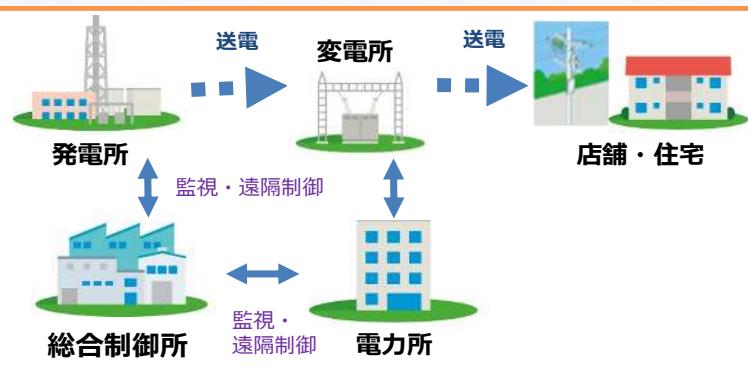
操作支援システム



遠隔監視システム



巡回点検ロボット



電力・監視制御システム

中央給電指令所向け制御システム



総合制御所システム



真空開閉器



地中化用開閉器塔 電力機器製品



真空遮断器

2. セグメント別業績 環境エネルギー部門

売上高
12,994百万円

前年同期比(増減)
+9.4%(**+1,114**百万円)

営業利益
739百万円

前年同期比(増減)
+118.4%(**+401**百万円)

✓公共分野の水処理施設向け監視制御システムや、データセンター向け大型案件が堅調に推移。
現地工事についても順調に進捗し利益率が改善。



►セグメント別業績 情報部門

売上高

1,570
百万円

前年同期比(増減)

+ 0.3% (+4百万円)



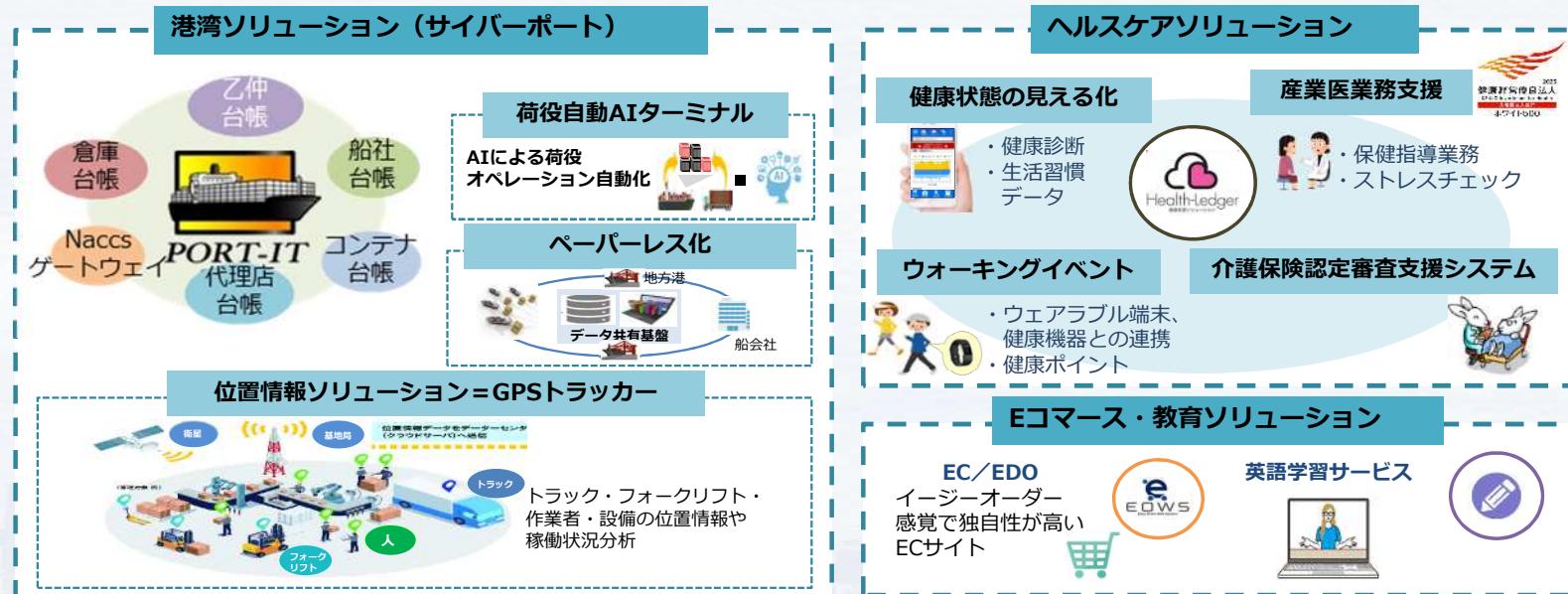
営業利益

113
百万円

前年同期比(増減)

-50.5% (-115百万円)

✓スマート港湾の展開やシステム開発など、港湾分野及び開発分野は底堅く推移し売上高は増加するも、ヘルスケア分野での開発コスト増加により利益が減少。



2. セグメント別業績 サービス部門

売上高

6,141 百万円

前年同期比(増減)

+ 24.0% (+1,187百万円) 

営業利益

135 百万円

前年同期比(増減)

+ 111.9% (+71百万円) 

✓ 太陽光発電所向け電気設備関連や工場向けの設備更新工事が堅調に推移し、売上・利益ともに増加。

環境・省エネ・再エネを軸とした事業展開とエンジニアリング力

高効率・省力化製品



ハイブリッドVCB



アモルファスTR

エネルギーソリューション



データセンターや蓄電所向け電気設備



再生可能エネルギー商材



エンジニアリング



施工・保守・メンテナンス

2. セグメント別業績 その他部門

売上高

2,426
百万円

前年同期比(増減)

+ 0.5%
(+13百万円)



営業利益

388
百万円

前年同期比(増減)

+ 14.6%
(+49百万円)



✓ 電子制御機器製品や液晶複合膜フィルム、また、発電所・変電所向け工事が堅調に推移。

オプトロニクス（液晶）

電源のON/OFFで、透明／白濁を瞬時に切替える液晶調光フィルム「SILF」



車載専用調光フィルム（救急車採用）



OFF 白濁



ON 透明



調光フィルム電子シェードキット
(日産セレナC28採用)

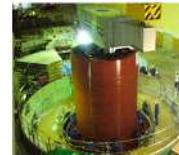


OFF 白濁



ON 透明

メンテナンス工事



水力発電所

電子制御機器



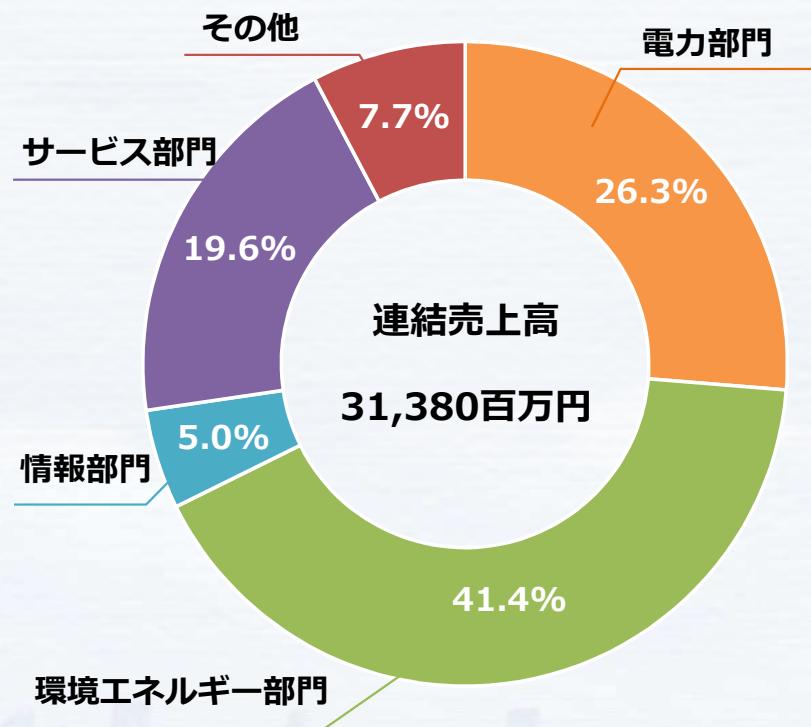
直流地絡検出器



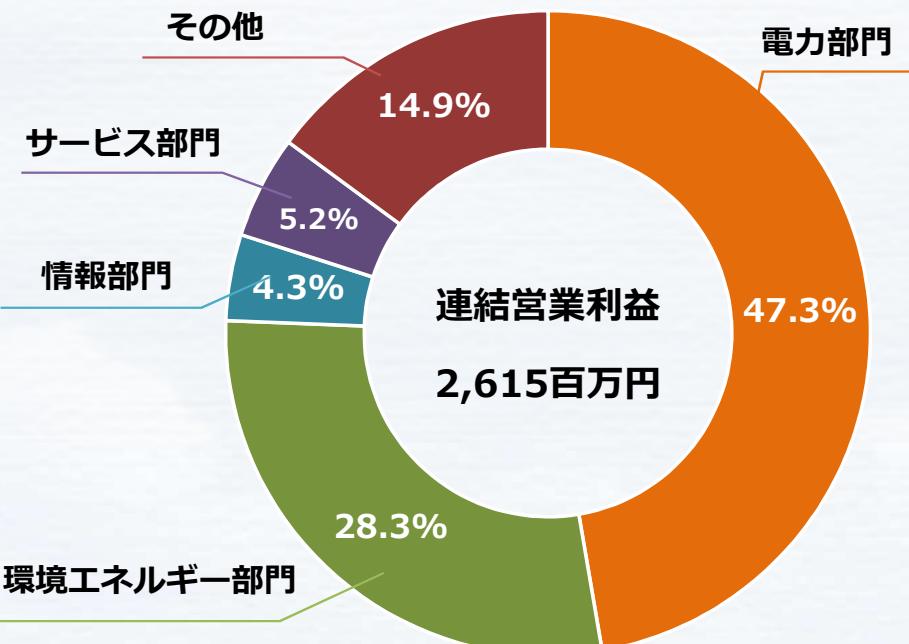
漏電リレー・変流器

2. セグメント別売上高・営業利益（構成比率）

2025年12月期 売上高（部門構成比率）



2025年12月期 営業利益（部門構成比率）



3. 連結貸借対照表の概要

単位：百万円

	2024年12月期	2025年12月期	増減額
流動資産	20,060	21,612	1,551
固定資産	10,270	13,103	2,832
資産合計	30,331	34,715	4,384
流動負債	11,574	13,373	1,798
固定負債	2,873	3,252	378
負債合計	14,448	16,626	2,177
純資産合計	15,882	18,089	2,206
負債・純資産合計	30,331	34,715	4,384
自己資本比率	52.4%	52.1%	△0.3%

4. 連結キャッシュフロー計算書の概要

	2024年12月期	2025年12月期	増減額	単位：百万円 主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	339	3,808	3,468	・営業利益の増加 ・大型プロジェクト増加（前受金）
投資活動による キャッシュ・フロー	160	△1,300	△1,460	・ひびきの研究開発センター に係る設備投資の増加
財務活動による キャッシュ・フロー	391	△2,422	△2,813	・借入金の減少
現金及び現金同等物の 期末残高	3,160	3,252	91	—

5. 配当金について

配當方針

「株主さまへの利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、
継続的な安定配当を基本にしつつ、業績に応じた経営の成果を迅速に株主さまに還元する」

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2024年12月期	20円	20円	40円
2025年12月期	25円	25円	50円

効力発生日（期末配当）：2026年3月12日

●年間配当金50円

(中間配当25円 + 期末配当25円)



(注) 2016年・創立95周年記念配当 2円

2017年・東証第一部上場記念配当 2円 2018年・東証第一

巴當配記念指定柄銘部

2021年・創立100周年記念配当 5円

6. 2026年12月期 業績予想

単位：百万円

	2025年12月期	2026年12月期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	31,380	36,000	4,620	14.7%
営業利益	2,615	3,000	385	14.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,036	2,300	264	12.9%
受注高	39,183	43,000	3,817	9.7%
期首受注残	29,559	37,374	7,815	26.4%



7. 2026年12月期 配当予想

●年間配当金55円と増配を計画 (中間配当27.5円 + 期末配当27.5円)

	1株当たりの配当金		
	中間配当金	期末配当金	年間配当金
2025年12月期	25円	25円	50円
2026年12月期	27.5円	27.5円	55円



(注) 2016年・・・創立95周年記念配当 2円
2017年・・・東証第二部上場記念配当 2円
2018年・・・東証第一部銘柄指定記念配当 2円
2021年・・・創立100周年記念配当 5円

8. 株主優待

当社は、株主の皆さまの日頃からのご支援に感謝し、当社株式の保有株式数に応じて、株主優待制度を実施しております。

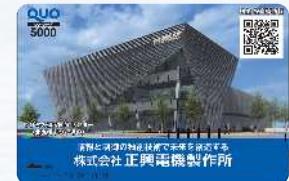
この度、当社株式への投資魅力を一層高め、より多くの株主さまに中長期的に保有いただくことを目的として、株主優待制度の変更（拡充）をすることとしました。

（1）対象となる株主さま

毎年12月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上保有の株主さまを対象

（2）株主優待変更（拡充）の内容

当社株式を3年以上保有いただいている株主さまに対し贈呈するクオカード金額を増額



※クオ・カードのデザインは変更される場合があります。

【現行制度】

保有株式数	優待内容 (クオカード)
100株以上	300株未満
300株以上	500株未満
500株以上	1,000株未満
1,000株以上	10,000株未満
10,000株以上	5,000円分

【新制度】

保有株式数	優待内容（クオカード）	
	3年未満	3年以上
100株以上	300株未満	500円分
300株以上	500株未満	1,000円分
500株以上	1,000株未満	2,000円分
1,000株以上	10,000株未満	3,000円分
10,000株以上		5,000円分

※変更実施時期：2026年12月31日時点の株主名簿に記録の株主さまへ適用

※継続保有期間の判定については、2026年12月31日から遡って行います。

※詳細については、同日発表の「株主優待制度の変更（拡充）に関するお知らせ」をご確認ください。

（3）贈呈時期

毎年3月開催の定時株主総会招集ご通知に同封

(注記)

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

SEIKO
ELECTRIC
株式会社正興電機製作所